NIE実践報告

1．タイトル：☆時事問題に関心をもち、自分の考えをもてる生徒の育成

2．学校名

愛知県豊田市立崇化館中学校

3．実践者名（代表者名）

白川　貴嗣

4．学年

第2、3学年

5．教科・領域名および受講児童・生徒数

社会・総合的な学習の時間　228人

6．単元（本時の学習課題）名

「身の回りの時事問題に関心をもとう」

7．目標（狙い）

新聞切り抜きコンクールや新聞の風刺漫画学習を通して、時事問題について自分の考えをもち、自信をもって伝えることができる。

8．評価の視点

興味のあるテーマをしぼり、自分の思いが入ったわかりやすい切り抜き作品ができたか。
毎日報道される時事問題を主体的に考え、意見を述べることができたか。

9．年間指導計画における本単元の位置づけと時数
（または、単元展開および時数と本時の位置づけ）

「日清・日露戦争と近代産業」(教科書教材:東京書籍)　[社会:5時間]
「新聞切り抜きコンクールに挑戦しよう」「風刺漫画に挑戦」　[総合的な学習の時間:1]

10．単元（本時）の学習展開（含む時数）と留意点

(1)社会の毎授業の導入で時事問題にふれる。
(2)NIEノートで自分の興味のある時事問題を明らかにしていく。
(3)NIEノートをもとに、新聞切り抜きコンクールに挑戦。(7時間)
(4)教科書のビゴーの風刺画の意味を考える。
(5)新聞の風刺画の意味を考える。
(6)オリジナル風刺漫画を描く。
(留意点)
・切り抜き新聞には必ず自分の思いを書き込ませた。
・発表会を行い、自分の思いをクラスに伝えられるようにした。

11．児童・生徒の反応、感想・意見

はじめは時事問題について表面上のことしか知らなかった生徒が、実践を通して、当事者の立場に立って考えたり、自分の生活とどう結びついているのか考えたりできるようになった。

12．成果と課題

家で自主的に時事問題についての情報を集めてくる生徒が増えたこと、主体的な考えをもてる生徒が増えたことが成果としてあげられる。課題としては、より生徒の生活に密着した形で新聞記事を紹介する方法を考えたい。